



血液がんの方にお伝えしたい

新規薬剤併用療法の治験のご案内

～募集している患者さんの血液がんのタイプ～

骨髄異形成症候群（MDS） / 慢性骨髄単球性白血病（CMML） / 急性骨髄性白血病（AML）

～参加の可能性がある患者さん～

◆18歳以上の方

◆造血幹細胞移植が実施できない方

◆血液がんに対して今までに治療をされていない方

※例外：以下のお薬のみを使用された場合は参加の可能性があります。

ヒドロキシカルバミド（ハイドレアカプセル）

レナリドミド（レブラミドカプセル）

治験の対象となる患者さん

以下の血液がん、今までに治療をされていない方

※ヒドロキシカルバミド又はレナリドミドだけの治療された方は除く。

- ・骨髄異形成症候群（MDS）
- ・慢性骨髄単球性白血病（CMML）
- ・急性骨髄性白血病（AML）

※骨髄中、末梢血中で芽球30%以下のAML

1：1でランダムにグループ分け

治験薬
+
アザシチジン

アザシチジン

使用する治験薬について

今回使用する治験薬は、蛋白質の代謝回転（分解・処理すること）の調節を担っているNEDD8活性化酵素（NAE）に対する強力かつ選択的な阻害剤です。

NEDD8活性化酵素（NAE）を阻害することで、細胞内の不要物が処理できなくなり、結果的に、蛋白質の代謝回転のより速いがん細胞の増殖を抑え、がん細胞の自然死を誘導することが期待されています。

【費用負担について】

原則、治験に参加している間の「治験薬」、「アザシチジン等の薬剤費」、「治験に必要な検査、画像診断に関わる費用」等は、この治験薬を開発している武田薬品工業株式会社が負担します。また、治験に参加される場合の通院時の交通費等の負担を軽減するための費用を武田薬品工業株式会社が一定額負担します。詳しくは本治験担当のオンコロスタッフや治験を実施している医療機関の治験担当にご確認ください。

【治験とは？】

ヒトを対象とする研究分野のことを臨床研究といいます。臨床研究の中でも、ヒトに実際に治療法を用いて実施する試験を臨床試験といいます。中でも、国からの承認を目的として承認されていない薬剤等を用いてデータを積み、効果や安全性を明らかにするための臨床試験を『治験』と言います。

診療科：血液内科

実施医療機関名：福島県立医科大学附属病院

臨床研究センター 連絡先：024-547-1771（平日9時～17時）